

# 永福の本欄

2月特集

2020/2

「漫画・アニメの世界を  
のぞいてみたら…」



COMIC  
マンガ

COMIC  
マンガ



まんが喫茶



## 特集コーナー

# 「漫画・アニメの世界を のぞいてみたら…」

### 『仕事道楽 スタジオジブリの現場』

鈴木敏夫／著 岩波書店  
請求記号:A(岩波新書1486)  
ISBN:978-4-00-431486-8

スタジオジブリプロデューサーの鈴木敏夫が、アニメーションの世界に関わってきた30年間の記憶を語り口調で綴ります。高畑勲や宮崎駿とのやりとり、スタジオジブリの現場でのエピソード等、ここでしか知りえない話が多く興味深い1冊です。



### 『トキワ荘青春日記 いつも隣に仲間がいた…』

藤子不二雄A／著 光文社  
請求記号:726フ  
ISBN:4-334-97115-6

今年復元が予定されている「漫画家の聖地」トキワ荘。本書は藤子不二雄A(安孫子素雄)が、盟友・藤子・F・不二雄(藤本弘)をはじめ、寺田ヒロオ、赤塚不二夫、石森章太郎らトキワ荘の住人たちとの交流の日々を綴った6年間の日記です。当時の空気感がみずみずしく記録されています。



日本でアニメが作られるようになって100年以上。杉並区は「東京工芸大学 杉並アニメーションミュージアム」を持ち、アニメ産業に力をいれています。そんなアニメのまち杉並にちなみ、アニメや漫画をテーマにした本を集めました。読んで、歩いて、聖地めぐりも楽しそうですね。

### 『ルフィの仲間力 『ONE PIECE』流、周りの人を味方に変える法』

安田雪／著 アスコム  
請求記号:726ヤ  
ISBN:4-7762-0693-4

国民的人気マンガ『ONE PEACE』。なぜルフィ達はあれほど強い絆で結ばれ、ともに成長していくことができるのか。現職大学教授がこれから社会に出る若者に向け、作中の印象的なシーンや台詞を織り交ぜながら解説します。若者を理解したい、育てる側の大人にも参考になる1冊。



### 『声優 声の職人』

森川智之／著 岩波書店  
請求記号:A(岩波新書1714)  
ISBN:978-4-00-431714-2

声を使って演じる職業、声優。その仕事の内容は映画やアニメの吹替えに留まらず近年変化してきている。歌って踊れるなどのエンターテインメントが求められる中、決して変わらぬ大切なことがある。この世界で「帝王」と言われ、経歴30年を超える著者が本気で語る仕事の流儀が満載だ。







# 新着図書コーナー



## 『世界の少数民族』

イアゴ・コラツツァ／著(ほか) 日経ナショナルジオグラフィック社  
請求記号:389コ  
ISBN:978-4-86313-454-6

20以上の少数民族が、写真家と作家2人の訪問時エピソードを交え、紹介されています。写真により、異なる文化世界に一瞬で惹きつけられ、文章で何が大切に受け継がれているのかがわかります。その土地だからこそその価値観は、多様でありながら、生きることに集約されるもので、力強さと美しさに圧倒されます。



## 『南仏プロヴァンスの25年 あのころと今』

ピーター・メイル／著 池央耿／訳 河出書房新社  
請求記号:935メ  
ISBN:978-4-309-20788-9

世界的な大ベストセラーとなった「南仏プロヴァンスの12か月」の著者が、それからの25年を振り返ります。残念ながら遺作となりましたが、今作でもプロヴァンスの魅力が余すところなく綴られています。この風景をいつか訪ねてみたいと思わずにはられません。



## 『にっぽん建築散歩』

小林泰彦／著 山と溪谷社  
請求記号:523コ  
ISBN:978-4-635-24119-9

日本全国30カ所の歴史的建築物を著者の描いたイラストと地図で紹介。明治・大正・昭和の味のある建築物を巡りながら散歩することで、その街の雰囲気や歴史を感じることができます。この本を片手に都内の建築散歩からはじめてみませんか。



## 『島を救ったキッチン』 シェフの災害支援日記inハリケーン被災地・プエルトリコ』

ホセ・アンドレス／著(ほか) 双葉社  
請求記号:369.3ア  
ISBN:978-4-575-31513-4

甚大なハリケーン被害に遭ったプエルトリコで、食に困る人々のために料理人である著者が起こした活動の記録。2万人以上のボランティアが集まり、300万食もの食事を被災者に届けることができました。災害に直面した時、私達一人ひとりに何ができるかを考えるきっかけになる1冊です。



# えいふくイベントレポート



令和2年 1月5日(日)から

## 「えいふくぶくろ」

新年の開館とともに児童用のふくぶくろを実施しました。「あかちゃん」「幼児～小学生(低学年)」「小学生(中学年～高学年)」と3種類の対象があり、それぞれの袋には中に入っている本のテーマが書かれています。何を借りたかは帰ってからの楽しみ。「ドキドキ・ワクワク感があってよかった」「普段は自分から借りない本との出会いがあってよかった」などのお声をいただきました。



令和2年 1月11日(土) 開催 (計3回投影)

## 「プラネタリウムin永福図書館」

開催日当夜の、永福町の空を見ました。どんな星、星座が見えるか、投影者のお話を聞きながら楽しい時間を過ごしました。2回目の投影は小学生対象とし、ブックトークもおこないました。11日は満月。参加した方はこの日の晩、月と星を見上げたでしょうか。子どもは寝転がりながら、幼児から大人まで気軽に参加できるイベントでした。



## 2月のスポット展示

# 「猫の日」 展示期間:2月7日(金)～3月4日(水)



2月22日はニャンという鳴き声の語呂で猫の日だそうです。

猫の写真集や、猫と暮らした日々を綴ったエッセイなどで、その魅力に触れて寒さで縮んだ心を和ませましょう。

永福図書館からの

## お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時  
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

2月の休館日

2月6日(木)、20日(木)

### 「相続の心がまえ～法律の基本を学ぶ～」

弁護士をお招きして、相続に関する知識を紹介します。

【講師】 亀井時子氏(弁護士、法テラス東京副所長)

【日時】 2月28日(金) 14:00～16:00

【場所】 永福図書館 地下講座室

【申込】 2月15日(土) 午前9時より受付開始

【定員】 55名(申込み先着順)



電話または永福図書館1Fカウンターでお申込み下さい。

☆えいふくシアター

### 『ボブという名の猫 幸せのハイタッチ』

(2016年/イギリス映画/103分/日本語吹き替え版)

生きる希望を失っていたストリート・ミュージシャンのジェームズが、一匹の猫と出会ったことで人生が好転していく物語。実話を基にした映画で、なんと実話の猫がボブ役としてが出演しています。世界中で大ヒットした心温まる感動の名作を上映します。

【日時】 3月21日(土) 14:00～

【場所】 永福図書館 地下講座室

【申込】 不要

【定員】 40名(先着順)

【対象】 どなたでも



問合せ：永福図書館 (杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141)

永福の本棚 2020年2月号 (通巻272号)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。